

おばま

市議会だより



(人魚の浜開き：小浜海浜小公園にて)

平成18年7月25日

No.

108

編集・発行 小浜市議会広報委員会

主な内容

- 洪水ハザードマップの内容に異論・・・・・・・・・・・・・・・・ P2
- 6月定例会の結果・・・・・・・・・・・・・・・・ P2～P3
- 6月定例会の一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・ P4～P6
- 総合振興協議会が開催されました・・・・・・・・ P7
- 6月定例会で可決した意見書・・・・・・・・ P8

http://www.city.obama.fukui.jp/gikai/frame_top.htm

洪水ハザードマップの内容に異議

先の議会全員協議会において、本市が策定を進めてきた、大雨時の北川、南川の堤防が決壊した場合の浸水状況を想定した洪水ハザードマップ（災害予測地図）の発行について説明を受けました。

このハザードマップは、国土交通省が作製した北川の浸水想定図と福井県が作製した南川の浸水想定図を基に、本市水防協議会（事務局・市総合防災課）で検討、協議してきたもので、両河川沿いの地域における浸水状況を色分けしたものです。

本市では、山間部を除いたほとんどの地域が浸水し、ある地域では、2m～5mの浸水想定がされているなど、水害に対する備えの必要性が明らかになる内容でした。

しかしながら、最近発生した大雨等の浸水状況と異なっていることや海沿いの地域では考えにくい浸水想定がされているなど、過去の浸水状況と合わない箇所があり、また、ある地区では、避難所指定されている施設が2m～5mの想定区内

に存在するなど、概要の説明を受けた議員からは多くの意見がありました。これらの意見を受け、市当局が予定していた5月末の発行を急きょ延期することとなり、現在、同マップは7月末の発行を目指して作業が進められています。



全員協議会で示された洪水ハザードマップ（一部抜粋）

6月定例会の結果について

6月定例会日程	
8日	本会議 会期決定・報告受理・専決承認 補正予算議案等上程・質疑・委員会付託
9日～12日	休会
13日	一般質問
14日	一般質問
15日～20日	休会（委員会審査）
21日	本会議 常任委員長報告・質疑・討論・採決 追加議案上程・質疑・討論・採決

議案 31件

内訳

《6月8日議決分》

- ・報告 8件（報告受理）
（平成17年度小浜市一般会計予算繰越明許費の報告についてほか）
- ・専決議案 5件（原案承認）
（専決処分につき承認を求めることについて）

《6月21日議決分》

- ・補正予算 2件（原案可決）
（18年度一般会計歳入歳出総額を15,240,060千円にほか）
- ・条例 8件（原案可決）
（小浜市自転車駐車場設置および管理に関する条例の一部改正についてほか）
- ・人事案件 3件
（固定資産評価審査委員会委員の選任についてほか）
- ・その他 5件
（福井県自治会館組合を組織する地方公共団体の数の減少および同組合規約の変更についてほか）

平成18年第3回定例会は、6月8日から21日までの14日間の会期で開催しました。今定例会では、一般会計予算繰越明許費の報告や平成17年度小浜市一般会計補正予算の専決報告などの報告議案のほか、補正予算議案をはじめとする全31件の議案を議決し閉会いたしました。議決の内容は次のとおりです。

継続審査 2件

- 教育基本法「改正」案の徹底した審議を求める陳情書
陳情者
福井県高等学校教職員組合
執行委員長 吉田 隆 他3名
- 民生文教常任委員会所管事務調査
「小浜小学校建設計画および小学校区統廃合問題について」

6月定例会常任委員会 主な審査の概要

《企画総務常任委員会》

上野 精一 委員長

審査中次の質疑がありました。

◎平成18年度小浜市一般会計補正予算について

Q 歳入全般を見ると、国は補助金から交付金へ移行しているように思われるがその理由は？

A 地方の自主性を生かすため、国の関与が少なく、自治体が柔軟に対応できる交付金制度へと移行している。

◎小浜市自転車駐車場設置および管理に関する条例の一部改正について

Q 市の施設は指定管理者制度へ移行しているが、小浜市自転車駐車場もそのような考えはあるのか？



小浜市自転車駐車場

A 今までも市直営であり、今後委託ではなく、市直営で運営する。

《まちづくり常任委員会》

井上 万治郎 委員長

審査中次の質疑がありました。

◎平成18年度小浜市一般会計補正予算について

Q ポリテクセンター小浜用地へ工場建設するための開発行為申請に伴う詳細設計委託料が計上されているが、この土地を企業用地として引き渡すためにはどれくらいの負担が必要か？

A 用地調査等の委託料860万円、今回の詳細設計委託料として500万円、その他として今後は構内道路や排水関係の経費が必要となってくる。

Q これらに対する助成の根拠はあるのか？

A ポリテクセンター小浜からは現状に復帰して地権者に返還することが本来であるが、賃貸として継続を求める地権者からの要望と、市内の企業からの用地確保の要請があったため、市として企業誘致・雇用確保の観点からその土地を企業用地として活用するため整地を行う。

《民生文教常任委員会》

風呂 繁昭 委員長

審査中次の質疑および意見がありました。

◎平成18年度小浜市一般会計補正予算について

Q 重度心身障害者（児）医療無料化対策事業について、負担の大きい入院が含まれないか？

A 精神障害者の入院のケースは、自己や他人を傷つける場合等になっており、進院をこまめにして自立していくことが制度方針となっている。

《意見》

児童クラブについては、設置要綱において、開設基準はあるようだが、基準に満たない地区でも開設している現状と、子供たちの放課後の社会的な対応が問題となっているので、各地域の要望により出来る限り開設する方向で柔軟に取り組んでいただきたい。

母と子の家について、障害者自立支援制度へ移行することにより有料化も検討することだが、積極的に支援すべき事業であり、市が条例において行えるものについては無料化することを中心に議論されたい。

市内の小中学校はあちこち傷んできており、補修、修繕の要求額が増えているが、予算は増えていない。将来を見据え対応する部分と、当面対応する部分との住み分けをして取り組んでもらいたい。



人権擁護委員に推薦することに同意

畑中 顯一 氏
(小浜市湯岡) ※新任

上林 基夫 氏
(小浜市遠敷) ※新任

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

山本 岩夫 氏
(小浜市上野) ※再任